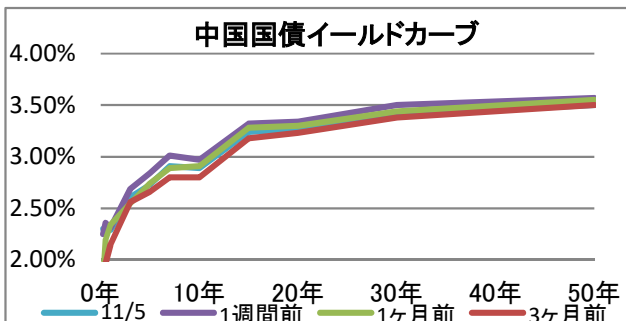
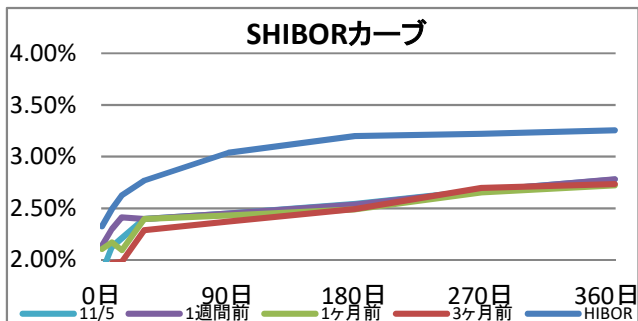


## ①市場概況

基準レート		2021/11/5	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.3980	+0.0073
	JPY/CNY	5.6210	-0.0041
SHIBOR	3M	2.4510%	+0.0020%
国債利回り	10年	2.89%	-0.08%
上海総合指数		3,491.57	-55.77



### (1) 概況

注目された米国のFOMCや雇用統計が早期利上げ懸念を後退させる結果となったことや英国で利上げがなかったことから、債券利回りが低下してリスクオンとなり、株式市場は企業業績の改善もあって続伸。外為市場では英ポンドが急落した以外には波乱なく小動きとなっている。

中国金融市場では、COVID-19感染再拡大への懸念や不動産市場の悪化、政府の生活必需品備蓄を勧める通知に伴う混乱等から株式市場は安定を欠き、債券市場は大きく上昇（利回りは低下）している。外為市場では、6年来となる高値水準にある人民元高への警戒感が強く、対ドルでも人民元は上値の重い状況となっている。

中国では、国際的な分断が懸念される中で日中韓が参加するRCEPの来年初発効が決まり、習主席はTPPやDEPAへの加盟による国際連携拡充を強調。李首相は国内経済が直面する新たな下押し圧力への政策対応必要性や国内技術強化による自立を訴え、商務部の野菜や生活必需品確保に関する通知の中でCOVID-19感染再拡大の緊急時に備えた家庭内備蓄を勧める記載が社会の過剰反応を巻き起こす事態となる等、社会不安の高まりも懸念されている。

### (2) 金融市場調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日10,000億元に対し、新規リバースオペ2,200億元を実施し、前週に月末越えとして多額に供給していた資金7,800億元を吸収している。市場では、月初にもかわらず予想を上回る資金供給により資金吸収を抑制して資金需給の安定を優先させる姿勢を示した、と受け止められている。

### (3) 主な経済指標

財新のPMI (10月) は、製造業が50.6 (9月50.0)、サービス業が53.8 (同53.4)、総合で51.5 (同51.4) と50を上回る水準で小幅に改善しており、前週に悪化が伝えられた国家統計局PMIと対照的な結果となった。ただし、製造業は製造、雇用等が悪化する中で、新規受注の改善（国外は3ヶ月連続で低下、国内が大幅増加）したこと、サービス業においてもCOVID-19感染状況改善による需要と雇用の拡大、投入価格上昇による改善であり、本格的回復を示す内容にはなっていない。

## ②資金市場

### (1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.8870%	1.8870%	2.0800%	
1W	2.1290%	4.0000%	2.4600%	2.0300%
2W	2.2130%	2.2000%	2.8000%	2.0500%
1M	2.3980%	2.6000%	2.4000%	2.1200%
3M	2.4510%	4.5000%	2.7500%	2.5000%
6M	2.5420%	2.9920%		2.6200%
9M	2.6730%	3.6000%	2.8500%	2.7150%
12M	2.7800%	3.1000%		2.7500%

中国人民銀行の資金吸収が市場の資金需給の安定を優先するものだったことから、不動産企業の信用不安の中で中小企業支援を進め、年末越え資金の調達を意識する金融機関の安心感につながっている。ターム物は1ヶ月の2.4%前後での出会いを除き限定的。

NCDは、引き続き長めの期間を中心に活発な取引が続いている。ターム物の金利水準は、1ヶ月が2.10%、3ヶ月物は2.50%、6ヶ月が2.60%、1年が2.75%まで緩やかに低下している。

### (2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	0.03%	0.04%
1W	0.04%	0.05%
1M	0.10%	0.12%
3M	0.25%	0.30%
6M	0.30%	0.35%
12M	0.45%	0.50%

資金需給に変化はないものの年末が意識され、ターム物の金利水準は、1ヶ月は0.10%前後、3ヶ月は0.25%、6ヶ月0.4%前後での取引されているが、出会いは限定的。

### ③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.30%	2.31%	2.51%	2.62%	2.92%
6M	2.31%	2.41%	2.61%	2.71%	3.01%
1Y	2.29%	2.43%	2.73%	2.78%	3.11%
3Y	2.61%	2.87%	2.94%	3.09%	3.93%
5Y	2.73%	3.04%	3.24%	3.38%	4.33%
10Y	2.89%	3.25%	3.56%	3.72%	4.67%

債券市場では、国内でのCOVID-19感染再拡大の影響や不動産税導入に伴う不動産市況悪化懸念による先行き不透明感に加え、株安や中国人民銀行の資金需給調整、米国の利上げを急がない姿勢が確認されたこと等から、利回りが週後半から低下し、10年国債の利回りは2.9%を下回る水準まで低下している。

イールドカーブは全体的に低下する中で特に利率債の中長期利回りが大きく低下してフラットニングしており、クレジットスプレッドは利率債利回りの低下が相対的に大きく拡大に転じている。

### ④先物為替市場

	USD / CNY
1W	26.9 / 27.0
1M	130.7 / 131.9
3M	480.0 / 481.0
6M	889.0 / 891.0
9M	1295.6 / 1300.0
12M	1697.5 / 1698.0

対ドル基準レートは6.3980と前週末比+73pipsのドル高元安となったものの、対円基準レートは5.6210と同-41pipsの円安元高となる人民元高の状況が続いており、これまで2週連続で100を上回って5年半ぶりの高水準にあるCFETS人民元指数が一段と高まると予想されている。国内市場では、長期的なドル高期待と現状の元高水準に対する警戒感から下げ渋る中、米FOMCまではテーパリング早期開始や利上げへの懸念から6.40台まで上昇後、FOMCの結果を受けて一旦6.39台まで低下したが、米国時間に発表される雇用統計を前に6.40台に戻して週末を迎えている。

先物は、人民元金利の低下により1年物では1700台で徐々に縮小する展開となり、金曜日には1690台まで一段と縮小している。

### ⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.30%		2.10%
6M	2.30%	2.52%	2.10%
9M	2.31%	2.55%	2.12%
1Y	2.32%	2.59%	2.15%
3Y	2.49%	2.91%	2.33%
5Y	2.69%	3.14%	
7Y	2.83%	3.30%	
10Y	2.97%	3.44%	

債券利回りが一段と低下したことから、先週は下げ渋っていたスワップ金利も低下し、フラットニングしている。債券利回りとの金利差であるスワップスプレッドは、全期間ともに小幅に縮小している。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。